

# ●特集 3. 2016 年 4 月 17 日 エクアドル沿岸の地震

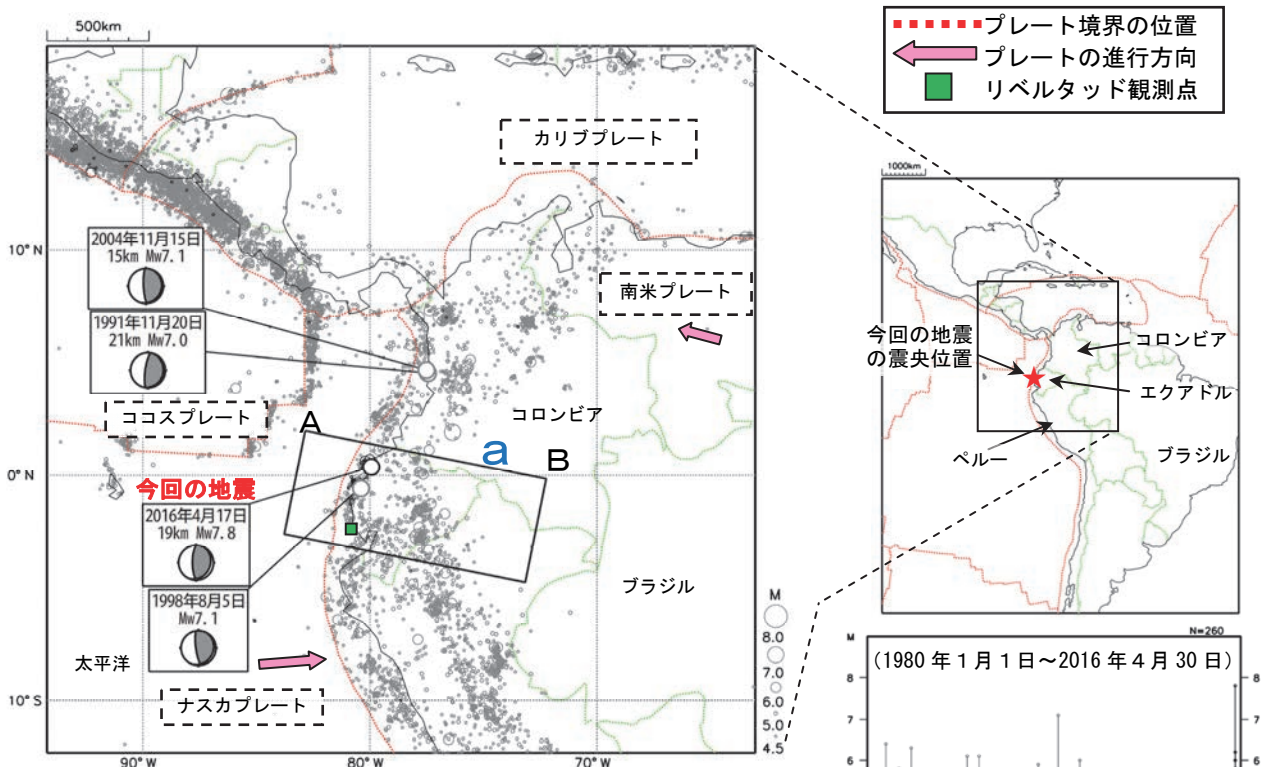
## (1) 概要

2016 年 4 月 17 日 08 時 58 分（日本時間、以下同じ）にエクアドル沿岸の深さ 19km で Mw7.8 の地震が発生した。この地震は、発震機構（気象庁による CMT 解）が東西方向に圧力軸を持つ逆断層型で、ナスカプレートと南米プレートの境界で発生した。

気象庁は、同日 09 時 17 分に遠地地震に関する情報（日本国内向け、「日本への津波の有無については現在調査中です。」）を、同日 09 時 49 分に遠地地震に関する情報（日本国内向け、「太平洋で津波の可能性が有ります。日本への津波の有無については調査中です。」）を、同日 11 時 54 分に遠地地震に関する情報（日本国内向け、「この地震による日本への津波の影響はありません。」）を発表した。

この地震により、死者 660 人、行方不明者 23 人、負傷者 51,376 人等の被害が生じた。なお、エクアドルのリベルタッドで微弱な津波を観測した。

最近の地震活動をみると、今回の地震の震源付近（領域 b）では、M6.0 以上の地震が時々発生しており、1998 年 8 月 5 日には、エクアドル沿岸付近で発生した M7.1 の地震により、死者 3 人、負傷者 40 人等の被害が生じた。



2016 年 4 月以降の地震を濃く表示

図 1-1 震央分布図  
(1980 年 1 月 1 日～2016 年 4 月 30 日、深さ 0～300km、M<sub>l</sub>≥4.5)

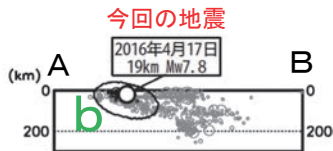


図 1-2 領域 a 内の断面図（A-B 投影）

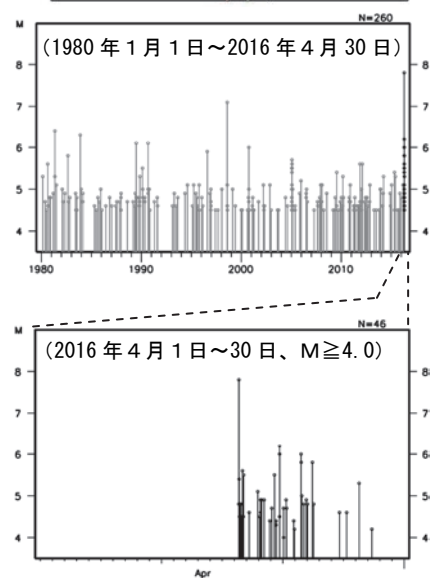


図 1-3 領域 b 内の M-T 図

※本資料中、今回の地震の発震機構と Mw は気象庁による。また、その他の発震機構は Global CMT による。その他の震源要素と Mw は米国地質調査所 (USGS) による。プレート境界の位置と進行方向は Bird (2003) \*より引用。今回の地震の被害は、OCHA (UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs: 国連人道問題調整事務所) による (2016 年 5 月 2 日現在)。1997 年 8 月 5 日の地震の被害は、USGS による。

\*参考文献 Bird, P. (2003) An updated digital model of plate boundaries, *Geochemistry Geophysics Geosystems*, 4(3), 1027, doi:10.1029/2001GC000252.